

一 目 統 計

平成14年中

119番通報取扱状況

受 信 総 件 数		23,927件
携 帯 電 話 受 信 件 数		7,928件
一日あたりの平均受信件数		65.6件
携帯電話による平均受信件数		21.7件
通報件数の多かった月	3月	2,145件
通報件数の少なかった月	2月	1,741件
通報件数の多かった日	9月23日	112件
通報件数の少なかった日	2月21日	33件
通報件数の多かった曜日		水 曜日
通報件数の少なかった曜日		土 曜日

気 象 状 況

最 高 気 温	38.0℃	14年8月1日
最 低 気 温	-3.3℃	14年1月3日
最 高 風 速	25.9m/s	14年1月27日 (強風波浪注意報による)
年 間 総 雨 量		1,093mm
1時間あたりの最高降雨量	25.0mm	14年7月15日13時～14時
一日あたりの最高降雨量		57.0mm
最 多 風 向		西 北 西
最 小 風 向		東 北 東

医療情報案内状況

案 内 総 件 数		5,121件
一日あたりの平均案内数		14.0件
案内科目の多い順位	1. 小児科 2. 内科 3. 整形外科	
案内件数の多かった月	14年12月	646件
案内件数の少なかった月	14年10月	299件
案内件数が多かった日	14年12月31日	162件
案内件数が少なかった日	14年9月20日	0件
案内件数が多かった曜日		祝日、日 曜日
案内件数が少なかった曜日		金 曜日
案内件数が多い時間帯		18時～19時
年齢別案内件数が多い年齢		0～5歳

消防通信施設の概要

消防通信施設は、消防・救急業務の中核的役割を果たすもので、情報指令室と消防署及び分署等の間をコンピュータオンラインネットワークで結び、また、消防車両・救急車両も無線回線を使用してネットワーク化を図り、各種災害通報の119番受信、指令、情報収集等のあらゆる災害に迅速かつ的確に対応し被害の軽減を図るため、平成8年7月に「災害に強い安全なまちづくり」の一環として、最新のコンピュータを駆使した「消防緊急通信指令システム」を導入し、災害地点の把握、出動部隊の選択決定、一斉指令・支援情報の提供など消防救急部隊の合理的かつ効果的な運用を図っています。

また、平成13年10月には、危機管理の一環として各指令装置のパソコン本体やCRT機器等の交換・音声合成装置プレスト独立運用装置の新設整備をおこない、初動出動体制の確立を図っています。

消防緊急通信指令システムの主な特徴

- (1) 119番災害通報者の住所、電話番号データを入力すると同時に、通報場所付近の地図をCRT画面に表示し、災害場所を迅速確実に把握することができます。
- (2) 火災・救急等の災害出動指令は、各消防署へ災害種別、災害地点住所を音声合成により自動指令を放送（出動分団へは自動電話連絡）するとともに地図付指令書を自動発送します。
- (3) 常に消防車や救急車の車両状況をコンピュータが把握し、災害発生場所に近い部隊を瞬時に自動選定します。
- (4) 情報指令室内の各表示盤により、受付指令業務で必要な車両状況及び支援情報が常時確認できます。
 - ・管内地図表示盤
市全域の地図に119番着信時にNTT放送局の表示及び該当地区に火災・救急・その他の災害種別を表示します。
 - ・車両運用表示盤
車両運用管理装置の車載端末装置、指令台及び署所端末装置の入力操作により車両動態を表示します。
 - ・総合情報表示盤
災害統計、気象情報等を表示します。
 - ・70インチプロジェクター
地図等検索装置の地図、日本語ディスプレイ、書画カメラ等の各種情報を表示します。
- (5) 各消防分団（23分団）への火災指令は、市防災行政無線システムと接続して無線FAXにより指令書を送信するとともに召集サイレンを吹鳴します。

ケーブルテレビによる災害情報案内

市民の火災等災害への関心は非常に高く、火災などの災害情報はこれまで消防テレホンガイド（15回線）により市民に案内していましたが、市民からの問い合わせが殺到し電話が掛かりにくい状態であり、より効率的に知らせるには、ケーブルテレビ（CTV）のネットワークを媒体として、ケーブルテレビの副音声による災害情報の提供を平成13年9月1日（防災の日）からテレガイドと併用して案内しています。

車載式画像伝送システム

救助工作車（Ⅲ型）の照明灯上部に設置した車載カメラで災害現場の状況を携帯電話を利用して、情報指令室のパソコンに伝送し70インチプロジェクターにリアルタイムな現場の画像情報を提供し、支援活動に生かしています。なお、カメラ操作等はすべて情報指令室のパソコンによる遠隔操作により運用しています。

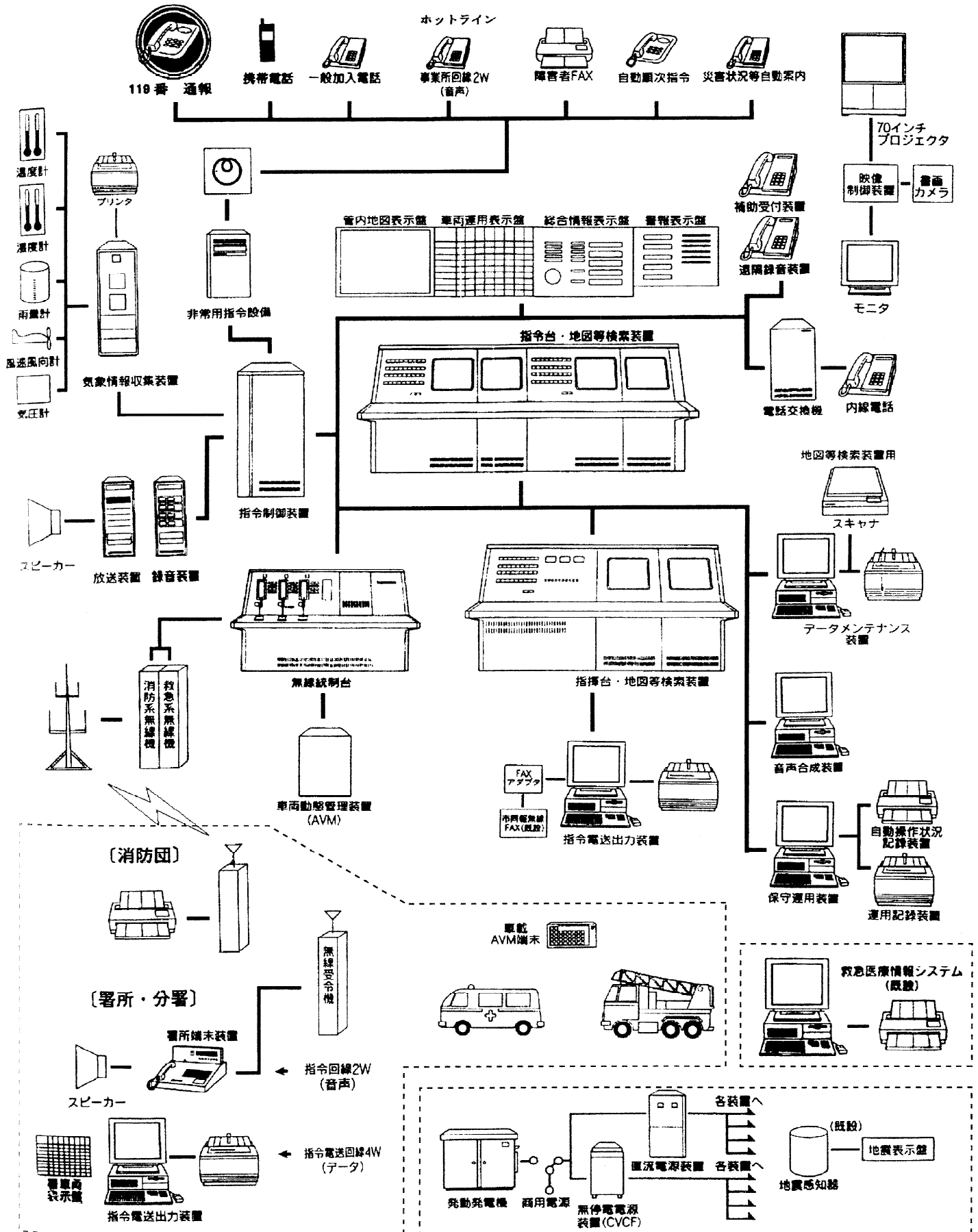
緊急通報システム（安心電話）

高齢者で「ひとり暮らし」の人を対象に、平成2年10月より市福祉部と消防本部が共用で運用で図っています。緊急通報は市福祉部が民間業者に業務委託しており、委託業者から消防本部にID番号等で通報されるシステムとなっています。平成15年3月末で登録者数は約385人です。

聴覚障害者緊急通報FAX

聴覚障害者用ファックスの運用は、昭和63年7月から情報指令室に専用ファックスを設置しています。

消防緊急通信指令施設システムの構成



119番通報受付取扱状況

(平成14年中)

月	火災	救急	警戒	救助	案内	悪戯	誤報	同報	携帯	その他	合計
1	11	746	14	13	73	58	57	52	479	540	2,043
2	11	607	14	7	70	47	48	49	600	288	1,741
3	17	702	28	8	64	68	78	41	706	433	2,145
4	14	626	17	5	58	89	100	59	629	432	2,029
5	10	618	18	4	80	47	68	45	726	335	1,951
6	16	639	26	5	54	37	59	48	610	360	1,854
7	13	695	20	3	67	33	84	56	713	367	2,051
8	16	689	27	1	71	34	75	53	784	357	2,107
9	15	627	30	17	64	33	53	41	642	363	1,885
10	13	670	25	6	58	34	81	34	661	397	1,979
11	13	721	17	5	54	37	64	47	722	389	2,069
12	9	762	19	12	85	26	73	59	656	372	2,073
合計	158	8,102	255	86	798	543	840	584	7,928	4,633	23,927

備考 携帯電話からの通報含む。

※携帯電話からの通報は総受付件数の約33%を占める。

携帯電話119番通報受付取扱状況

(平成14年中)

〔 災 害 事 案 〕							合 計
市町村 種 別	四日市市消防 区 域	桑名市消防 区 域	菰野町消防 区 域	鈴鹿市消防 区 域	亀山市消防 区 域		
火 災	65 件	68 件	9 件	99 件	56 件	297 件	
救 急	1,641 件	898 件	180 件	1,226 件	350 件	4,295 件	
同 報	189 件					189 件	
その他の災害	208 件	37 件	5 件	34 件	12 件	296 件	
合 計	2,103 件	1,003 件	194 件	1,359 件	418 件	5,077 件	
比 率	41.4 %	19.8 %	3.8 %	26.8 %	8.2 %	100%	
〔 転 送 先 不 特 定 〕							合 計
種 別	まちがい	応答なし	いたずら	そ の 他	ブロック外通報		
件 数	319 件	842 件	552 件	1,034 件	104 件	2,851 件	

備考 携帯電話による災害通報以外の転送先不特定件数は約51%を占める。

通信施設保有状況

(平成15年4月1日現在)

区分 所属別	消防緊急通信指令施設Ⅱ型	火災報知電話	ホットライン	指令電話	公電話交換機	加入電話(回線)	テレフォンガイド(回線)	障害者専用ファックス	消防無線電話			救急無線		心電図伝送装置	消防団無線電話車載	県防災無線電話		市防災行政用無線電話	フアクシミリ	無線フアクシミリ	携帯電話	船舶無線		
									基地	移動		基地	移動(車載)			地上・衛星	防災相互波							
										消防車積	その他車両												携帯	
合計	1	42	33	8	1	1	35	15	1	1	24	19	50	1	10	8	24	2	7	1	10	1	11	1
消防本部	1	42	33		1	1	18	15	1	1		9	5	1			2	3	1	1	1	1		
中消防署				1			4				8	2	14		3	2		1		1			3	
西分署				1			2				2	1	3		1	1				1			1	
港分署				1			1				2	1	2					1		1				1
北消防署				1			2				5	2	10		1	1		1		1			1	
朝日川越分署				1			2				1	1	5		1	1				1			1	
北西救急分駐所				1			1						1		1	1				1			1	
南消防署				1			4				6	3	9		2	1		1		2			2	
西南救急分駐所				1			1						1		1	1				1			1	
消防団																	24							

◎港分署の消防車積載移動局は船舶に積載。

◎県防災行政無線電話には、衛星可搬型地球局含む。

無線配置状況

消防本部 ○車載無線(よっかいち) 広報車 61 指揮車 51 広報車 68. 69. 73. 75. 77. 78 原液運搬車 76 ○携帯無線(よっかいち) しき、 800. 801. 802. 810. 820 そうむ、よぼう ○基地局 よっかいちしょうぼう きゅうきゅうよっかいち 三重県防災行政無線(固定局) 四日市市防災行政無線(〃)	中消防署 ○車載無線(よっかいち) ポンプ車 1 水槽付ポンプ車 5 化学車 8 給水車 11 はしご車 31 高所放水車 35 救助工作車(Ⅲ型) 41 広報車 62. 72 原液搬送車 74 ○携帯無線(よっかいちなか) 100. 101. 102. 103. 105. 106. 107. 141. 142. 143. 144. 145. 190. 191 ○救急無線 (きゅうきゅうよっかいち) 高規格救急車 1 救急車 7 救急車 9	北消防署 ○車載無線(よっかいち) ポンプ車 2 水槽付ポンプ車 6 化学車 9 屈折はしご車 32 救助工作車(Ⅱ型) 43 広報車 63. 65 ○携帯無線(よっかいちきた) 200. 201. 202. 203. 204. 205. 241. 242. 290. 291 ○救急無線 (きゅうきゅうよっかいち) 高規格救急車 5	南消防署 ○車載無線(よっかいち) ポンプ車 3 水槽付ポンプ車 7 化学車 10 はしご車 33 高所放水車 34 原液搬送車 36 広報車 64. 80 立入検査車 66 ○携帯無線(よっかいちみなみ) 300. 301. 302. 303. 304. 305. 390. 391. 392 ○救急無線 (きゅうきゅうよっかいち) 高規格救急車 3 救急車 2
四日市市消防団 (よっかいちしょうぼうだん) ○消防本部 1 ポンプ車 他23	西分署 ○車載無線(よっかいち) 水槽付ポンプ車 14. 15 広報車 70 ○携帯無線(よっかいちにし) 401. 402. 490 ○救急無線 (きゅうきゅうよっかいち) 救急車 6	北西救急分駐所 ○救急無線 (きゅうきゅうよっかいち) 救急車 4 ○携帯無線 (よっかいちほくせい) 790	西南救急分駐所 ○救急無線 (きゅうきゅうよっかいち) 救急車 10 ○携帯無線 (よっかいちせいなん) 990
港分署 ○車載無線(よっかいち) あさかぜ 1. 2 広報車 71 ○携帯無線(よっかいちみなと) 601. 602	朝日川越分署 ○車載無線(よっかいち) 水槽付ポンプ車 16 広報車 79 ○携帯無線 (よっかいちあさかわ) 501. 502. 503. 590. 591 ○救急無線 (きゅうきゅうよっかいち) 高規格救急車 8		

月別救急医療情報案内状況

三重県救急医療情報システムは昭和57年12月1日に四日市地域ほか5地域でサービスを開始、翌昭和58年12月1日に全県をネットワークして現在に至っています。このシステムは、参加医療機関（病院・診療所）と救急医療情報センターとをコンピュータを介して通信回線で結び、救急医療に必要な情報を収集しており、「救急車を呼ぶまでもなく近くの病院等の紹介」を市民等からの問い合わせに対し、迅速かつ生活に最適な医療機を案内することで、救急医療行政の充実に期するものです。

なお、平成10年3月から、広域災害時における、病院間及び病院関係機関間の情報提供並びに迅速な医療救護班の設置にかかる情報提供等を行えるよう救急医療情報システムの設備充実を図っています。

(平成14年中)

月 別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
科 目 別	合 計												
合 計	5,121	598	432	395	372	512	368	407	420	327	299	345	646
内 科	1,299	178	112	106	97	125	79	86	114	67	66	74	195
小 児 科	1,732	215	168	146	127	149	113	132	125	110	94	109	244
外 科	563	46	36	29	41	62	61	67	57	49	41	32	42
整形外科	602	64	50	46	41	66	50	38	40	51	43	54	59
産婦人科	52	5	3	6	3	3	4	5	3	5	0	7	8
眼 科	274	29	19	16	17	34	19	21	23	16	21	25	34
耳 鼻 科	342	41	27	25	27	33	18	28	32	16	19	33	43
皮 膚 科	75	10	2	6	4	18	3	6	12	6	1	1	6
泌尿器科	59	3	5	5	5	5	8	8	7	1	4	1	7
精 神 科	5	0	0	1	0	2	1	1	0	0	0	0	0
脳 外 科	91	6	10	7	8	10	7	10	6	5	8	6	8
循環器科	4	0	0	0	1	0	2	1	0	0	0	0	0
呼吸器科	3	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0
消火器科	14	0	0	2	1	5	2	2	1	0	0	1	0
歯 科	5	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	0
そ の 他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0

医療情報案内 TEL 53-1199

気象予防・警報発表状況

本市は、三重県の北勢地域に位置し年間を通じ温暖な地域です。

気象に関する警報の発表は、概ね1年間で15回程度で特に台風接近時に多く発表されています。また、注意報については、概ね1年間に328回程度となっており、内訳では「強風注意報」「波浪注意報」「雷注意報」に関する内容が多くなっています。

台風は年に2～3回本市に接近しますが、平成14年には台風6号と7号が県南部の沿岸添いをゆっくりとした速度で通過して大雨を降らし県の南勢地域に大きな被害をもたらしました。

(平成14年中)

種	月 制												発表回数 計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
暴風警報							1		1				2
大雨警報							2	1					3
洪水警報							2	1					3
波浪警報							2	1					3
大雪警報	1	2											3
高潮警報							1						1
津波注意報													0
強風注意報	12	6	10	6	4	6	4	2	2	5	6	8	71
波浪注意報	10	5	10	6	4	6	5	4	3	6	6	7	72
大雨注意報	1			1	2	3	8	8	5	1			29
洪水注意報	1			1	2	3	8	8	5	1			29
雷注意報	3	1	3	1	5	12	13	21	9	2	2	1	73
濃霧注意報	1	1	1	2	6	2	2		2				17
大雪注意報	3	3										1	7
風雪注意報	4	2										1	7
高潮注意報													0
乾燥注意報	2	3	9	3	3	3			1	1	1		26
霜柱注意報			4	1									5
なだれ注意報													0
低温注意報	1											1	2
計	39	23	37	21	26	35	48	46	28	16	15	19	353
火災気象通報	14	6	20	12	5	5		3	3	3	8	6	85

気 象 状 況

風速・湿度・気温・風向・降雨量

(平成14年中)

区 別		月 別												
		年間	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
風速 (m/s)	平 均	2.6	3.1	2.6	3.1	2.7	2.5	2.4	2.1	2.7	2.2	2.3	2.6	2.7
	最 高	25.9	25.9	19.0	20.0	22.1	20.7	22.0	22.6	22.1	17.8	16.5	19.7	18.6
湿度 (%)	平 均	70.8	68.1	69.7	62.6	66.9	70.6	72.9	79.2	73.3	73.5	70.0	70.3	72.1
	最 低	15.2	32.5	29.5	15.2	22.9	20.8	23.5	41.5	35.9	31.7	29.1	34.0	37.8
気 温 (°C)	平 均	16.7	5.4	6.8	11.0	16.0	19.4	23.1	28.1	28.8	24.5	18.9	10.5	7.6
	最 高	38.0	14.9	15.3	20.9	27.9	28.5	33.0	37.9	38.0	34.0	29.8	18.8	18.0
	最 低	-3.3	-3.3	-0.4	0.4	5.8	12.6	15.6	20.8	19.9	15.5	6.1	3.5	-0.8
気 圧 (hpa)	平 均	1012.0	1016.0	1016.9	1013.0	1013.5	1009.5	1006.0	1005.7	1007.2	1010.8	1013.2	1014.8	1017.7
	最 高	1031.3	1028.9	1025.4	1026.9	1022.0	1023.2	1015.1	1012.6	1013.6	1021.1	1024.7	1027.1	1031.3
	最 低	990.2	993.6	1005.3	996.6	999.2	999.4	997.3	983.9	992.5	998.6	990.2	999.7	1005.3
風 (時 間 毎)	東	2.0	1.5	1.5	1.8	2.1	2.0	2.3	3.7	2.8	1.6	1.4	1.4	1.4
	東 南 東	4.7	2.1	2.7	3.7	6.2	5.8	7.4	9.5	8.9	4.6	2.9	1.7	1.3
	南 東	9.2	1.7	2.2	5.6	12.6	8.7	13.3	27.1	20.6	11.2	4.4	2.0	1.1
	南 南 東	3.6	1.1	0.6	2.0	6.4	4.4	5.2	9.8	6.3	5.8	1.1	0.6	0.4
	南	3.9	1.2	1.1	1.2	5.2	7.7	6.6	8.7	5.9	5.8	2.6	0.8	0.6
	南 南 西	1.8	2.7	1.6	0.9	1.2	3.5	2.5	1.8	1.8	1.3	1.6	1.5	1.8
	南 西	2.6	4.0	2.6	2.0	1.5	4.1	3.4	2.1	1.7	1.4	2.4	2.5	3.8
	西 南 西	5.8	14.5	5.7	5.1	3.2	5.2	5.0	2.1	2.2	2.2	5.8	8.9	9.6
	西	8.7	17.6	10.8	8.6	5.6	4.7	4.3	2.8	4.4	4.5	10.4	15.2	15.0
	西 北 西	20.3	18.7	26.4	27.3	17.3	18.4	17.8	8.6	16.3	21.7	26.9	21.9	22.1
	北 西	14.9	11.6	19.5	18.3	17.1	14.4	12.1	5.6	11.7	17.0	17.1	17.3	17.3
	北 北 西	5.6	5.1	7.1	6.6	5.6	5.3	4.4	2.8	4.1	7.1	6.6	7.0	6.1
	北	5.5	4.8	6.5	5.5	5.7	6.0	4.9	3.2	3.9	6.3	6.8	6.7	5.8
	北 北 東	5.3	5.7	5.3	5.2	5.1	5.4	4.8	4.6	4.4	5.6	5.7	5.6	6.4
	北 東	3.7	5.6	4.1	3.9	2.9	2.8	3.6	4.2	3.3	2.4	2.8	4.4	5.0
	東 北 東	1.7	1.8	1.8	1.8	1.7	1.1	2.0	2.9	1.4	1.0	1.0	1.9	1.7
静 穩	0.6	0.3	0.5	0.5	0.6	0.5	2.3	0.5	0.3	0.5	0.5	0.6	0.6	
降 雨 量 (mm)	日 数	106	10	9	7	9	13	9	9	8	11	9	3	9
	時間最高	25.0	9.0	4.0	7.5	6.5	8.0	7.5	25.0	8.0	12.5	20.5	5.5	6.0
	1日最高	57.0	37.0	17.0	24.5	53.5	47.5	23.5	53.5	10.0	32.0	57.0	31.0	33.0
	合 計	1093.0	70.0	37.0	76.5	115.5	112.5	85.0	158.5	32.5	131.5	149.0	46.5	78.5

地 震 関 係 情 報

県内における活断層の分布は、北勢地域から中勢地域及び伊賀地域にかけて多く分布しており、特に活断層が集中しているのが鈴鹿山脈や布引山地の東側に最も多くの活断層が南北方向に断続的に連なっています。マグニチュード（M）7.2の地震が発生すれば北勢地域から中勢地域北部にかけて、震度6弱の地震を受ける可能性のある地域が分布しており、これらの地域では、プレート境界型地震だけでなく内陸直下型地震でも大きな地震動を受けることが予想されます。また、政府の地震調査推進本部の地震調査委員会（2001/09/27）では、南海トラフ付近を震源とする南海地震と東南海地震が起きる時期として、今後30年以内に発生する確率は、南海地震で40%、東南海地震で50%と予想され10年以内に大地震が発生する確率10%未満、東南海地震で10%程度との予想を発表し、地震規模は南海地震でM8.4前後、東南海地震でM8.1前後、同時発生の場合には国内最大級のM8.5前後になる可能性が高いと推定しており、北勢地域では震度6弱～強の強い揺れになると予想されます。

平成14年4月24日に政府の中央防災会議は、東海地震に備えた防災対策強化地域の指定を見直し、静岡県を中心とする6県167市町村から三重県を含む8都県263市町村に拡大し告示しました。三重県では、津波被害の恐れがある（地震発生から20分以内に3m以上の津波と満潮時に津波が陸地より2m以上高くなる）18市町村が指定されました。

平成14年中に震度5弱以上の地震は、全国で4回発生しました。四日市市では震度1以上の地震を4回観測しています。

四日市市の震度に関する情報

（平成14年中）

月日 時間	震 度 四日市	震 源 地	震 源 の 深 さ (km)	地震の規模・震度等 (M)
平成14年				
4月11日・23:16頃	1	愛知県西部	40	4.2 ・ 3
4月28日・10:34頃	2	三重県中部	56	4.3 ・ 2
7月6日・6:58頃	1	岐阜県美濃中西部	45	4.1 ・ 2
9月4日・18:06頃	1	滋賀県北部	38	4.1 ・ 2